

教育委員会 11月定例会会議録

日 時 令和5年11月15日（水） 午後2時00分から午後3時03分まで

場 所 市役所11階北会議室

出席者

(教育委員)

教 育 長	吉 川 真由美	教育長職務代理者	奈 良 知 彦
委 員	畠 山 正文	委 員	渡 辺 照 子
委 員	木 村 素 子		

(事務局)

教 育 次 長	片 貝 伸 生	指 導 担 当 次 長	金 井 幸 光
総 務 課 長	高 橋 雅 人	教 育 施 設 課 長	木 村 一 弥
文化財保護課長	神 宮 聡	学 務 管 理 課 長	相 原 吉 次
学校教育課長	田 村 裕 之	前橋高等学校事務長	藤 井 義 嗣
前橋高等学校長	高 野 裕 史	生涯学習課長	佐 藤 由 美 子
教育支援課長	内 山 崇	図 書 館 長	齋 藤 明 子

教 育 長 これより前橋市教育委員会11月定例会を開会いたします。

教 育 長 直ちに本日の会議を開きます。

教 育 長 10月定例会の会議録については、既に配付済みであります。記載事項に異議等ありませんか。

(異 議 な し)

教 育 長 異議のないものと認め、承認いたします。

教 育 長 議事は、議事日程第1号のとおり進めます。
日程第一。会期の決定ですが、本会議の会期は、本日一日といたします。

教 育 長 日程第二。会議録署名委員の指名ですが、本日の署名委員に木村委員と奈良委員を指名いたしますので、よろしく願いいたします。

教 育 長 日程第三。教育長提出の諸報告について、報告いたします。

教 育 長 **総括的報告**
レジュメに沿ってご報告をさせていただきます。
まず初めに、教育福祉常任委員会についてです。
10月19日に開催されました教育福祉常任委員会では、記載のとおり2件について、ご報告いたしました。(2)前橋市立図書館新本館基本構想・基本計画につきましては、委員の方から質問がありました。例えば、新図書館では、『赤ちゃんと親が楽しめるスペースの設置を想定していますか』ということや『シビックプライドプレイスの概要についてはどのようなものか』というご質問がございました。新図書館には、赤ちゃんと親が楽しめるスペースを確保する予定であることをお伝えしました。シビックプライドプレイスについては、前橋の水や緑、前橋の産業を支えたヒントなど、自然・産業・文化について理解が深まるようなプレイスにしたいと考えております。また、これまで私たちが所有してきた資料のアーカイブ化を進めてデジタルの活用を図りながら、シビックプライド情報を出来るよう努めていきます。
2つ目の学区別教育懇話会についてです。10月定例会以降、3つの学区で教育懇話会が開催されました。10月19日に第2学区、10月20日に第3学区、11月1日に第6学区で教育懇話会が開催され、それぞれに木村委員、渡辺委員、畠山委員に出席いただきました。ご参加いただきました委員には後程、ご意見やご感想をいただければと思います。

3つ目の群馬県都市教育長協議会についてです。10月24日に富岡市の富岡製糸場において、県内12市の教育長が集まる協議会が開催されました。今回は1つのテーマを話し合うというのではなく、現在市が取り組んでいること、課題となっているようなことを話し合いました。まだまだ暑かった時期ですので、次年度以降、来年の夏が非常に暑かった場合、行事などはどのようにしていくかなどが大きな話題となりました。

4つ目の教育文化功労者表彰式です。11月8日に開催された教育文化功労者表彰式については、長年にわたって学校や地域で教育に携わってくださった方々に対し、表彰しました。奈良教育長職務代理者と共に感謝をお伝えさせていただきました。

10月11月は、これまで新型コロナウイルス感染症の影響で開催されなかった様々なイベントが再開されてきました。2年ぶりの開催でというような挨拶も非常に多かったです。この3年間で形を変えたイベントもありますが、オンラインではなく、人が集う熱量は、やっぱり良いなと感じました。また、色々な方からご寄附をいただいたり、教育委員会と連携して事業を行っていただいたり、地域の多くの皆様から教育を支えていただいていることを実感することも多かったです。先週末には、前橋ロータリークラブの70周年記念事業があり、企業などが持つ人材などの資源を教育に活用する事業の展開が発表されました。色んな学びが求められている中、感謝しつつ、この輪を広げていきたいと考えております。

諸報告1 令和6年度市立幼稚園の年少児入園申込状況について

教育支援課長

報告1「令和6年度 市立幼稚園の年少児入園申込状況について」ご報告いたします。資料1ページをご覧ください。

本市の市立幼稚園2園の令和6年度新入園児募集期間は、令和5年9月1日から10月13日までとしてまいりました。

令和6年度の年少児の入園申込状況は、10月31日現在、まえばし幼稚園21人、おおご幼稚園14人でございます。

なお、宮城幼稚園については、令和5年度末をもって閉園となります。2園とも、まだ定員に達しておりませんので、4歳児以上も含めて、引き続き、募集を続けていきたいと思っております。以上です。

教 育 長

以上の報告について、質疑等ございますか。

奈 良 委 員

2点、お聞きします。まえばし幼稚園とおおご幼稚園の在園児数を教えてください。また、まえばし幼稚園は、令和4年度は27人でしたが、令和5年度は10人に減っています。その要因を教えてください。

教育支援課長

10月1日現在のまえばし幼稚園の人数は69名、おおご幼稚園は43名が在籍しています。なお、宮城幼稚園を含む3園とも、非常に質の高い幼児教育に取り組んでおり、子どもたちの豊かな成長と元気な姿が各園では見られています。また、先ほどあった人数が減少したその要因ですが、1つは例年、上の学年にお兄さんやお姉さんが多数いましたが、令和5年度はお兄さん、お姉さんの数が少なく、兄弟関係の申し込みが少なかったというのが考えられます。もう1つは、新型コロナウイルスの関係で、それまでは未就園の親子を対象にしていた遊びの広場というものを開催していましたが、令和4年度におきましては、その開催が出来なかったという事も原因と考えられます。また、群大附属幼稚園が年少児募集を変更し、若干増やしたということがありました。そちらの方も影響したと考えられます。以上です。

奈良委員

ありがとうございました。

教育長

市立幼稚園の申し込み状況について、他に何かありますか。
なければ、第2学区の教育懇話会に木村委員に参加していただき、「子供の命をどう守るか」というテーマでしたが、ご感想などお願いします。

木村委員

私は、10月19日の南橘公民館で実施された第2学区の教育懇話会に参加しました。ご案内がありましたように、第2学区のテーマは「子どもの命をどう守るか」でした。さらにサブテーマとして5つありまして、事故、事件、自然災害、ネット社会の負の側面、児童生徒間のトラブル・家庭のトラブルということで、5つのグループに分かれて意見交換をしました。非常に活発で、以前、渡辺委員からもご紹介あったように、大きな模造紙や付箋を使って、意見交換していくというスタイルでした。非常に活発に意見が促進されていると思いました。印象に残りましたのは、各グループのフィードバックでそれぞれのグループが発表される時に、お元気なPTA会長が非常に熱意を持ち、ご自身の言葉で分かりやすく説明されていました。日頃のPTA活動も熱意を持って、形式的にはなく、必要なことを一生懸命考えてやっているということが知れて、非常に頼もしくも思いました。保護者というのは当事者ですから、当事者の方があの学校づくりに関わるってことは大事なことだと感じました。そういった姿を学校関係者や教育委員会の関係者が見ることの機会を持つことも重要だと感じました。

教育長

学校と教育委員会と保護者が、一度に会して話し合う機会は必要だなと思います。私たちも得るものが非常に多い懇話会です。渡辺委員には第7学区に引き続き、10月20日に第3学区にご出席いただいております。テーマは「子どもたちのためにサポートできるPTA活動について」、「災害から子どもたちを守るための安全対策について」でしたが、

いかがでしたでしょうか。

渡辺委員

私は、10月20日に上川淵公民館で第3学区に参加させていただきました。話し合いは、大きく2つのグループに分かれて行われました。印象的だったのは、PTAからの代表の方々が、話し合いをリードしていたところがとても印象的でした。例えば、1つ目のテーマで「子供たちのためにサポートできるPTA活動について」は、PTA役員になるっていうこと自体を躊躇する部分が多い中で、実際にやってみると楽しいという意見がありました。もっとやることの意義や良さをアピールすることが大事なのではないかというような意見が出ていました。そういうところも確かに大事だなと思いましたが、実際に活動されている方がやって良いと感じていらっしゃることも、とても素敵なことだなと思いました。もう1つの方の「災害から子どもたちを守るための安全対策について」ですが、防災では、大人が普通に予想したり、認識しているのは違うことが起こり得ることもあります。子どもたちを守るためにも、大人が知識を得たりすることが大事であり、その親自身が行動を取り、体験を子供達に伝えたりすることが大事という意見が出ていたことが、とても印象に残りました。以上です。

教育長

11月1日の第6学区に畠山委員がご参加いただいております。「これからの時代を子どもたちが生き抜くために」と大きなテーマでしたがいかがでしたでしょうか。

畠山委員

私は、永明公民館で教育懇話会に参加させていただきました。第一印象として、木村委員や渡辺委員からお話がありましたが、とても活発な会議でした。4つのグループに分かれて、グループワークをしましたが、熱量がすごく感じられるようなお話でした。グループで話をしていても、他の所からも大きな声で色々な話が聞こえてきて、活発だと感じました。内容は、私自身はとても興味深く、これからの時代っていう大きなテーマでしたが、色々なトピックが出てきて、地域で出来ること・行政で出来ること・家庭で出来ること・学校で出来ることを色々な枠組みでお話をされていました。面白いのは、4つグループがあって、最終的にテーマとしてまとまってきたのは、2つのテーマに絞られました。1つは子供たちの自主性や主体性をどうやって育てていくのかというようなテーマでした。もう1つは、不登校の問題で、これからも増えていくと思うがどうするのかという、この2つのテーマに絞られました。あれだけ壮大なテーマの中で、そういうところの危機意識を持っていらっしゃる方々が多いと感じました。僕の持論ですが、不登校になる子供たちは、自主性や主体性のところで引っかかることが多いと思います。今までは色々な学校の先生や親御さんに「これしなさい」と言われ続けた子が、それってそうなのかなと疑いが出てきた瞬間に不登校になると思ってい

ます。そこから主体性を育んでいくような方向に行けばよいのですが、なかなかそこが上手くいかなくて、不登校が長引いてしまうところがあります。もう1つ、PTAの方々が、学校が違うのにとっても仲良さそうに「これから打ち上げに行きます」と言っていて、それが大事だなと思いました。こうしたコミュニケーションは、活力を生んでいくというところがあるのではないかと思っています。

教 育 長 木瀬中は第6学区の当番校を引き受けていただいて、準備が大変だったと思います。終わった後はきっといいコミュニケーションが図れたのではないかなというふうに思います。ありがとうございました。いつも教育懇話会が終わってから、もう少し時間があつたら良いなと感じます。非常に短い時間ですが、それぞれが自分の立場で意見を述べていただき、充実した教育懇話会になっていると思います。あと2学区ありますので、よろしく願いいたします。

教 育 長 ほかになければ以上で、終わりにします。

教 育 長 日程第四。教育長提出の議案を上程いたします。

まず、議事に入ります前に、議事の公開の是非についてお諮りいたします。

教育長提出の議案第33号及び議案第34号については、市議会提出予定議案に関わることから現時点では意思決定過程にあると認められるため、議事を非公開とすることが適当であると思われま。

したがいまして、議案第33号及び議案第34号については、前橋市教育委員会会議規則第20条第1項の規定に基づき、議事を非公開とすることに、異議等ありませんか。

(異 議 な し)

教 育 長 異議のないものと認めます。

よって、議案第33号及び議案第34号については、議事を非公開とし、議事日程の最後に議題といたします。

教 育 長 日程第五。その他について報告事項がございます。説明をお願いいたします。

その他(1) 行事について

総 務 課 長 その他1 行事について、ご説明申し上げます。

教育委員会の12月の定例会でございますけれども、14日木曜日午後2時から、市役所11階北会議室において開催予定です。(ほか、資料の主だった予定を紹介)

教育委員会の1月定例会につきましては、15日月曜日午後2時から、総合教育プラザ6階63会議室で開催予定です。（ほか、資料の主だった予定を紹介）

以上、12月、1月の行事予定です。

その他（２） 総社古墳群の史跡指定について

文化財保護課長

その他2「総社古墳群の史跡指定」につきまして、ご報告申し上げます。資料12ページをご覧ください。

まず、1の総社古墳群についてですが、総社古墳群は利根川右岸の台地上に分布し、現在、6基の大型古墳が残っております。周辺には山王麿寺や上野国府、国分僧寺・国分尼寺が築かれるなど、古代上野国の政治・文化の中心地域にあります。

各古墳の位置については、14ページの位置図をご覧ください。今回史跡指定の答申を受けた古墳は、図面の左上に表示されております「遠見山古墳」、「総社二子山古墳」、「愛宕山古墳」、「宝塔山古墳」、「蛇穴山古墳」の5基の古墳と右下に薄いグレーで「王山古墳」を表示してありますが、全部で6基を合わせて総社古墳群と呼んでいます。今回、文化審議会では史跡指定の答申を受けた古墳は、右下の「王山古墳」を除く5基の古墳になりますが、「王山古墳」につきましても、将来的には国指定史跡への追加を予定しております。

なお、総社古墳群は5世紀後半から7世紀後半にかけて造られたものですが、前方後円墳から方墳への変化や古墳の築造停止など、畿内とほぼ同時期に埋葬方法が移り変わる様子を知ることができる東日本有数の古墳群になります。

次に、12ページに戻ってください。2の指定の概要ですが、これまで個別に史跡指定されていた「総社二子山古墳」、「宝塔山古墳」、「蛇穴山古墳」を統合し、新たに「遠見山古墳」及び「愛宕山古墳」を追加指定し、名称を「総社古墳群」に変更するものです。

なお、先ほどもお話ししましたが、古墳群を構成する古墳の一つである「王山古墳」につきましては、今後、史跡としての価値を総社古墳群調査検討委員会等で評価した後に、追加指定を予定しております。

続きまして、資料15ページから18ページの図面をご覧ください。図面の中に実線と破線がありますが、破線で表示されている部分がこれまでの史跡指定範囲になります。実線で表示されている部分が今回追加指定となる範囲になります。今回の追加指定により、指定面積は総社古墳群全体で31,358.94㎡となり、これまでの指定面積より16,390.28㎡の増加となります。

次に3の土地所有者につきましては、現在、前橋市、寺社、個人の所有となっております。

4の指定の理由といたしましては、5世紀後半から7世紀後半にかけての首長墳が連綿と築かれており、古墳時代から飛鳥時代の地域首長の

動向やヤマト王権との政治的関係を知る上で重要であることが評価されております。

5の指定の経過につきましては、10月20日開催された文化審議会において、史跡指定の答申がなされており、来年3月頃の官報告示をもって正式指定となる予定でございます。報告は、以上でございます。

その他(3) 「粕川歴史民俗資料館 令和5年度秋期企画展」の開催について

文化財保護課長

その他3 「粕川歴史民俗資料館 令和5年度秋期企画展」の開催について、ご説明申し上げます。資料19ページをご覧ください。

粕川歴史民俗資料館では、平成20年度から春と秋の年2回、企画展を開催しており、考古学ファンをはじめ多くの来場者から好評を得ております。

今年度の秋期企画展につきましては、「松平大和守家家臣稲葉家と前橋—稲葉家文書から見た前橋の江戸から明治—」と題して開催いたします。

まず、1の開催日時につきましては、令和5年10月28日の土曜日から令和6年2月25日の日曜日まで、開館時間は、午前10時から午後4時となります。

なお、月曜日、火曜日及び年末年始は休館日となっております。

次に、2の会場ですが、資料館の第1展示室になります。

3の入場料は無料となります。

4の内容ですが、今年の6月に前橋市に寄贈されました、前橋最後の大家である松平大和守家に代々仕えた家臣「稲葉家」の資料を中心に展示し、前橋の近世から近代の歴史をたどる企画展となります。主な展示品は、結城家・稲葉家の家系図、宛行状、礼状等となります。

5の講演会につきましては、中央大学講師の北村厚介氏をお招きし、「松平大和守家研究の最前線—ここまでわかる前橋から川越、川越から再び前橋へ—」と題し、全2回の講演を予定しております。

6の開催チラシは、20ページ21ページのとおりです。説明は、以上でございます。

その他(4) 前橋市高校生模擬議会の開催について

前橋高等学校事務長

その他4 「前橋市高校生模擬議会の開催について」ご説明を申し上げます。資料22ページをご覧ください。

高校生模擬議会は、趣旨に記載のとおり、前橋市立前橋高等学校で実施している探究学習の一環として開催するもので、今回が5回目の開催となります。

開催日程・場所ですが、令和5年12月18日の月曜日、前橋市議会議場において、大型モニターなども活用させていただき、3回に分けて実施する予定です。

出席者は、本校第2学年生徒全員の232名及び、記載の方々の出席を予定しております。

各回の流れについては、資料記載の内容を予定していますが、詳細については現在調整中です。なお、1回の時間は合計45分を予定しています。

質問形式は、前橋市議会代表質問の形式に準じて実施する予定です。質問者1人の質問回数は1回、質問時間は答弁を含めて概ね5分以内です。また、生徒は議場と傍聴席に分かれて着席の予定です。傍聴・報道対応は、資料記載のとおりで、教育委員さんにおかれましては、傍聴席で傍聴していただければありがたいと存じます。保護者や一般の方の傍聴は、実施いたしません。後日、学校ホームページに動画を掲載し、視聴いただけるようにしたいと考えております。なお、当日の質問内容については、現在、各クラスにおいて作成中でございます。以上でございます。

その他(5) 令和5年度第2回前橋市社会教育委員会議兼講演会の開催結果について

生涯学習課長

その他5「令和5年度第2回前橋市社会教育委員会議兼講演会」の開催結果についてご報告申し上げます。資料の23ページをご覧ください。

開催日時、場所、出席者及び議題については、記載のとおりでございます。なお、今回の会議は講演会を兼ねておりましたので、関係機関及び団体として、公民館運営審議会委員、公民館運営推進委員会委員、資料の方には公民館運営推進委員会委員と記載しておりますが、公民館運営推進委員会委員に訂正させていただきます。民生委員、社会教育団体関係者、中部教育事務所職員、他市村の教育委員会事務局職員、市関係課職員等の33人の方にもご参加いただきました。

結果概要1の講演ですが、社会教育を考えるという講演テーマのもと、NPO法人教育支援協会代表理事及び、NPO法人全国検定振興機構理事長である吉田博彦氏より、社会教育の現状と課題などについてご講演をいただきました。また、事前に受けた参加者からの質問についても回答とご意見を絡めてお話をさせていただきました。

結果概要2の鼎談(座談会)では、吉田博彦氏、社会教育委員会議議長の佐藤博之氏、吉川真由美教育長の3人で鼎談を行いました。社会教育とDXとの関係性や社会教育委員の役割、コロナ禍での学びなどについて、それぞれの立場から意見交換を行いました。

参加した方々からのアンケート結果の主なものをご紹介します。『難しい話もありましたが、社会教育とは何か、何をすべきかということについて、たくさんの示唆をいただきました。』、『社会教育の重要性を再認識できたとともに、人と人とのつながりをさらに構築していくお手伝いをしていきたいと思っております。』、『漠然とした社会教育への知識を色々と深めることができました。 林間学校施設に勤めております

が、自然体験プログラムや学習、宿泊体験等を通して社会教育の普及に改めて努めていきたいと感じます。』とのご意見をいただきました。以上でございます。

教 育 長 総務課からの行事予定で、次回の定例会についてですが、12月14日木曜日午後2時ということでよろしいでしょうか。

(異 議 な し)

教 育 長 では、12月定例会については12月14日木曜日午後2時からと決定します。

また、1月定例会については1月15日月曜日午後2時から予定することで、よろしいでしょうか。

(異 議 な し)

教 育 長 では、1月定例会については、1月15日月曜日午後2時からということで、お願いいたします。

ほかに、ただ今の報告について質疑等ございますか。

木 村 委 員 12月の行事予定についてお聞きします。2日と10日に「えいごとえほんにふれてみよう！」という前橋こども図書館での企画があります。記憶が間違っていなければ、新しい企画なのかなと印象を受けたのですが、どのような内容でどういった方が担当されるのか教えていただきたいです。

図 書 館 長 新しい行事ではないですが、共愛学園の前橋国際大学と短期大学部とでコラボレーションという形で開く行事です。不定期の行事で、学生たちが来て、英語と日本語を使い読み聞かせなどをやっています。

木 村 委 員 以前、共愛学園の学生たちが行った企画は、過去にあったような記憶がありました。ありがとうございました。

畠 山 委 員 細かいところで申し訳ないですが、先ほどご紹介いただいた総社古墳群のところで、愛宕山古墳の新しく指定する範囲で古墳の一部が入っていない感じですが、これは何か理由がありますか。

文化財保護課長 愛宕山古墳の隣に天狗岩用水が流れています。指定されていない部分は、個人の墓地になっております。今回、個人の墓地のため指定の承諾はもらえませんが、そこだけ除いています。

島山委員	はい、わかりました。
教育長	私の方から高校生模擬議会についてですが、毎年、高校生が堂々と議場で質問してくれています。それに答えようと市の当局の方も答弁を調べたりしながら、かなり練った答弁をしようとしています。時間は限られていますが、出来ましたらそれを聞いて、こうしてほしいや感想を一言でも良いので、もう一度返してもらえると励みになります。質問して、答弁して終わりではなく、もう1度、高校生が何か一言発言していただけると、それが彼らにとっての学びになるのかなと思います。高野校長先生、いかがでしょうか。
前橋高等学校長	はい、ありがとうございます。最近、生徒たちは、自発的に色々やっています。教育長が言われたことは、良いことだと思います。ちょっと恥ずかしがりやの生徒が多いです。指導する中では、そういう指導をしています。軽く自分の意見を言ったり、要望をさらっと言えるように、生徒に話をしています。ぜひご期待いただければと思います。よろしく願います。
教育長	失敗しても、チャレンジすることがとても大事だと思います。それが、この場の意義でもあります。ぜひチャレンジしてほしいなと思います。ありがとうございます。
教育長	なければ、以上で質疑を終わります。
教育長	次に、先ほど非公開と決定されました議案について、議事を行います。傍聴人の方をお願いいたします。ここからの議事は非公開といたしますので、退場されますようお願いいたします。
	(傍 聴 人 退 場)
教育長	それでは、議案第33号及び議案第34号を議題といたします。提案説明をお願いいたします。
総務課長	【非公開議案】 議案第33号 令和5年第4回定例市議会提出予定議案（予算）の作成に対する意見について
教育支援課長	議案第34号 令和5年第4回定例市議会提出予定議案（条例）の作成に対する意見について

教 育 長

以上をもちまして教育委員会11月定例会を閉会いたします。

(午後3時03分)